



え
ち
教
育

は
娘

ミルク-コミック 100P
ミルク-イラスト 150P

18 R18
Adult only

……うん

……中
わん
んが
いい
な
った

そう
……残念だ


……

彼女の名前は
高橋ひなた(たかはしひなた)
俺の愛娘だ。

| | |
|----|-------|
| 身長 | 125cm |
| 体重 | 25kg |


好きな食べ物
いちごミルク、ヨーグルト、パンケーキ

最近、スマホゲームにはまっていて
ずっとゲームばかりしている。



引っ込み思案で他人に対して
少し冷めた態度を取ることが多いが、

興味のあることには驚くほどの
集中力を発揮する。



母親には反抗的で、
言われたことには逆らいがちだが、
父親である俺に対しては多少聞いてくれる。

スマホゲームに夢中になってしまったことで、
登校しない生活が続いている。



どうにか娘に学校に行けるように
父親として説得をしていく。




なあ、そろそろ
学校に行ってみないか？






やだよっ!



どうしてだ?
いじめられでもしたのか?



いつもクラスの友達といっしょに
オンラインでゲームしてるよ。



そんなわけないじゃん。



だって



じゃあどうして
学校にいかないんだ？



とんでもない理由だった……

学校なんかよりゲーム
やってたいんだもん



友達と一緒にゲームで遊んでるって!



学校で友達と遊んだりしたくないのか?




だから〜



うちの娘は早くもニートの手本のような考えを持っている様だ。


まあ俺も実は専業主夫で時間はニートぐらいあるのだが、娘の為に家にいるし何より妻が働いてくれてるから……



しかし、娘はニートの
心構えが足りないな。


じゃあママとは
仲良く出来ないか？

ニートたるもの
稼いできている人に
は敬意をもって接しないと、
切られてしまうぞ。

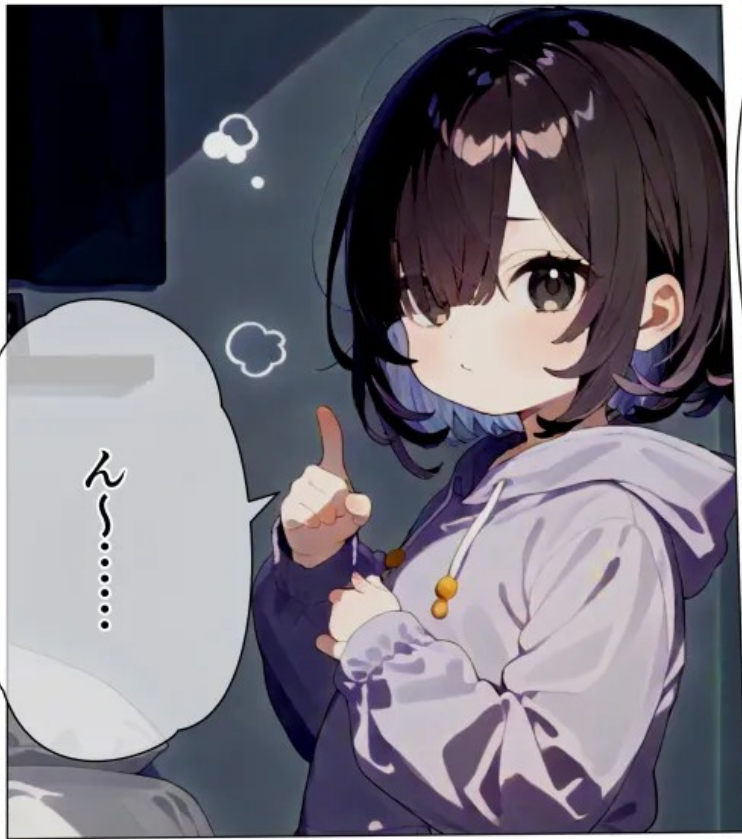


なんで私があの人
の言うことを聞かないと
いけないの？

そんなの関係ない！



お前のママ
だからだろう。



ん〜……



じゃあなんで
パパの言うことを
きいてくれるんだ？



パパは私にやさしいし、
なんか私に似てる気がするから

どうも俺は娘にニートだと思われていた様だ。
あくまで専業主夫なんだけどな……。

ちよつと娘には
教育的指導が必要だな。

よし、すやすやと
寝ているな

後日、娘が寝ているときに
部屋に忍び込んだ。



おおお、やっぱり
まだおっぱいは小さいな



可愛いおまんこの
割れ目だなり
ピンク色で綺麗だ



ずっと家でゴロゴロ
してるから
ちよつとぽっちゃり
してるな



んっ……
んっ……

おっと、
起こしちゃったか？



ん……あ……

まだ熟睡中だな……
ちよつと焦ったな……

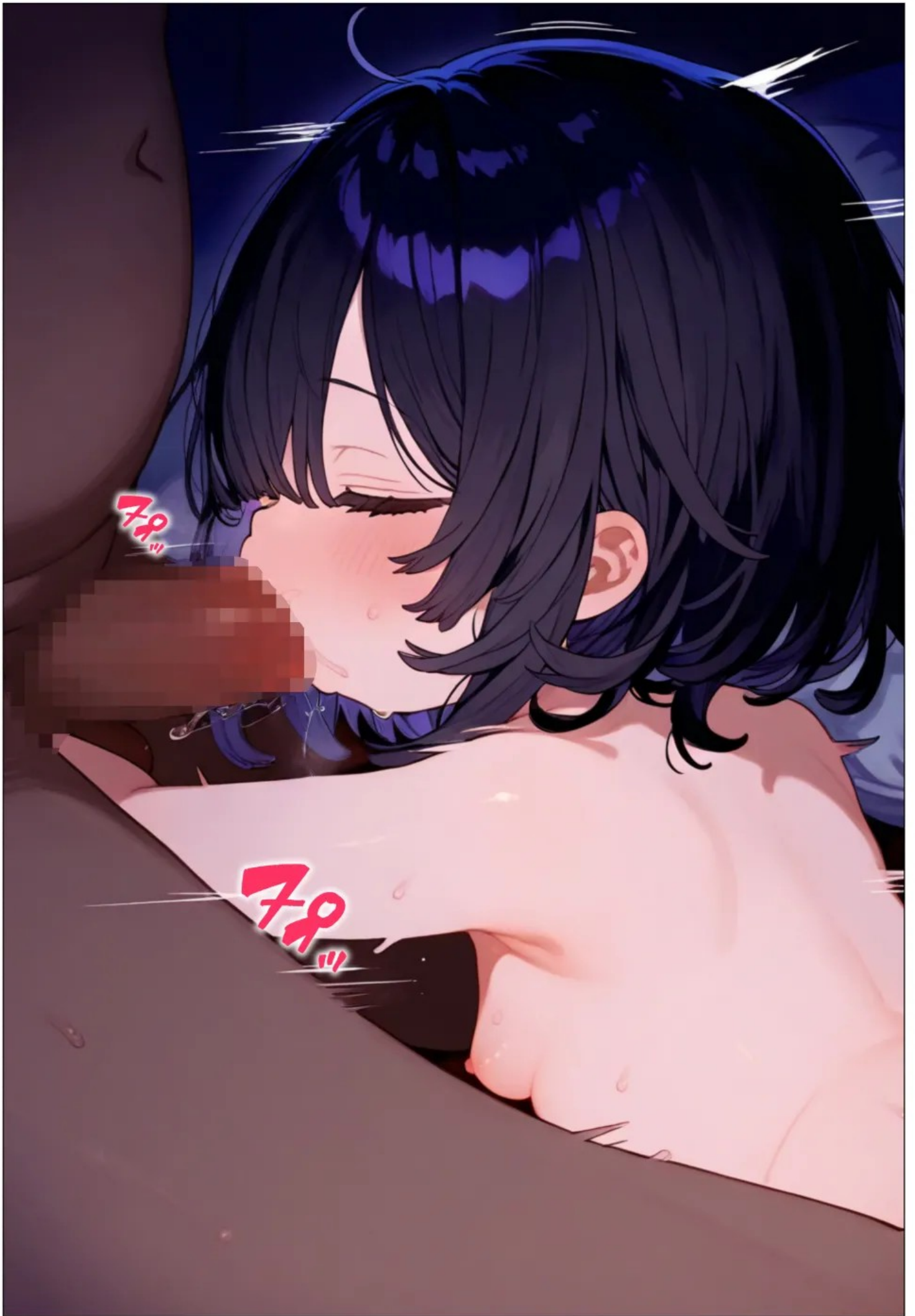


でも、ママのことを
あの人とか言っちゃう
悪い口には教育が必要だな



ちっちゃくて
かわいいお口だ…







やばっ!
もう……!
出るッ!

おっぱい
おっぱい
おっぱい



ゲホッ

ゲホッ



んぐっ……
んっ……
んん……ん?



んぐっ……
んっ……
んん……ん?



お前を教育しよう
としたただけだ



教育?
なにそれ?




ッ……パパ……
なにしてるの?!



は?




ひなたの口は
ママのことあの人とか
言っちゃう
悪い口だから



ママは苦勞して
ひなたを産んだんだぞ？

今も頑張って
働いてくれてるのに、
ママに冷たい態度
とるなんてひどいぞ



……でも、あの人
すぐ私に楽しくないこと
言ってくるしー！

ひなたっ！

もうわかった！
ママの気持ち
が分からないなら、
ひなたを母に
してやる！

えっ？なに？

……やっ……
やだ……やめて

ピッ

ほら！これが
パパのチンコだぞ

やだやだ！
パパ！
やめて！！

ほら！
入れるぞ

大丈夫大丈夫
すぐに気持ち
よくなるから



きつつ
奥まですぐ届くな
ひなた見てごらん
俺のチンコの
形が分かるだろ？

にゅっ！

あっ！
パパあ！
やめ……てえ！

コソッ
ハハ



じゃあほらっ!

キヤッ



なんだやめて
ほしいのか?



ひなたから
やってごらん

えっ……



ぱんぱん...
あんなに...
あんなに...

んんん...
んんん...



うん.....



いいから
やりなさい

娘の腰が少し浮いた瞬間
吸い取られる様な快感に包まれる。

んっ！……
パパあ……んっ……
はあっ！

あっ！……んっ！

娘も大分感じる様になってきている

……パパっ！
……んっ！

あっ！

……あっ！



もっと動いて！
ほらっ！

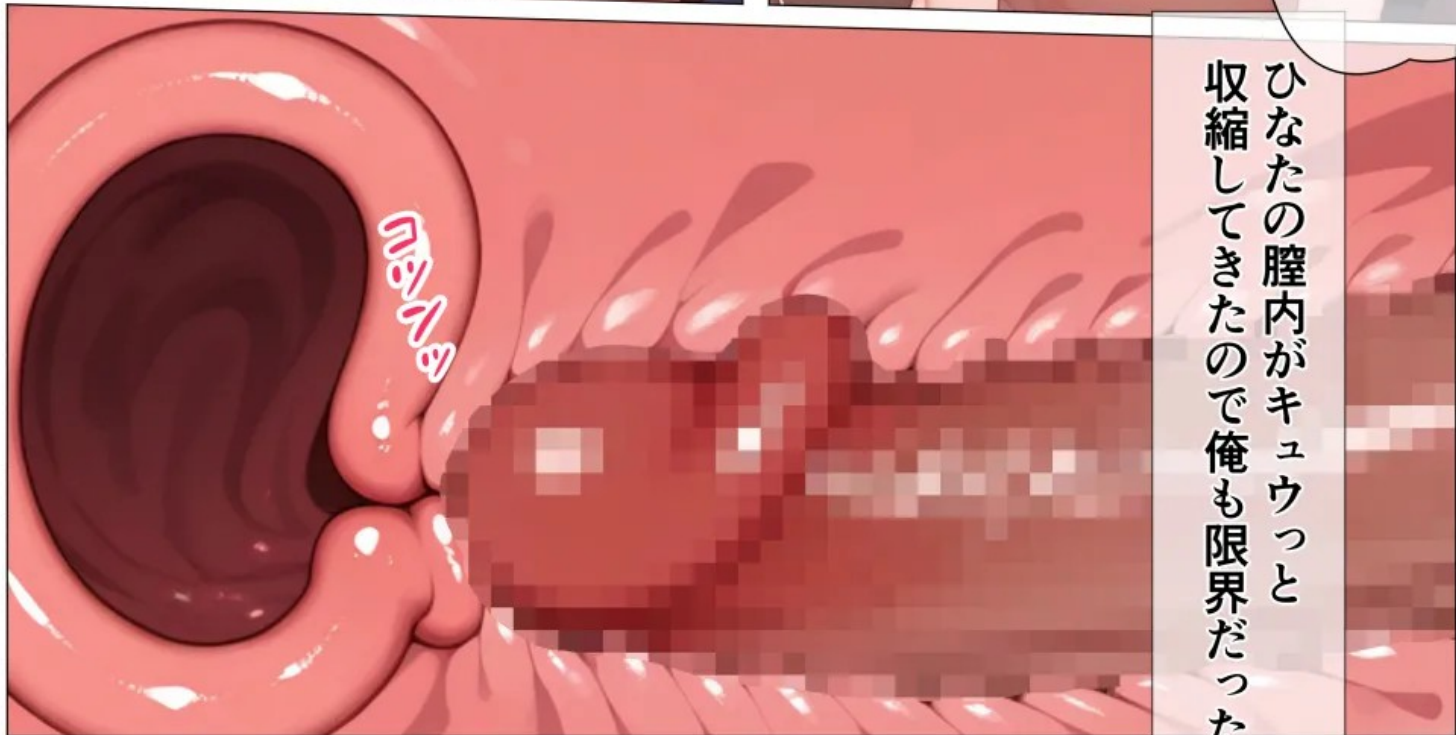
……パパっ！
……んっ！



おお……いいぞ……
もっとやれ……



……んっ！
んっ！



ひなたの膣内がキュウっと
収縮してきたので俺も限界だった



だめえええ！

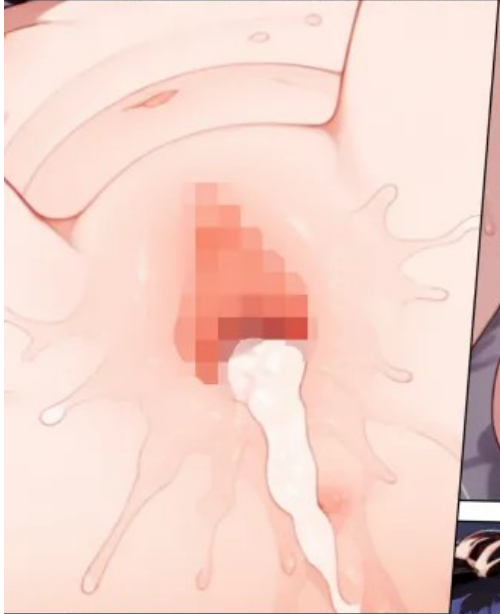
.....あーあーあー

ひなた！
出すぞ！

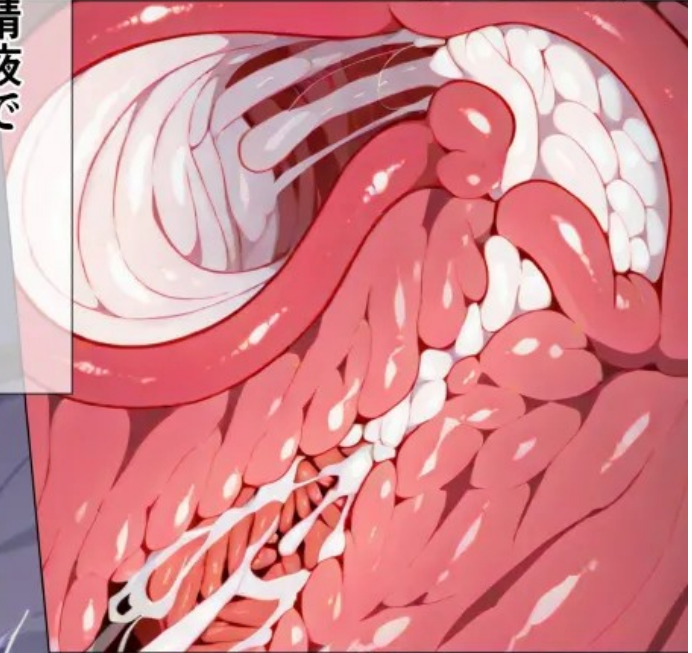
びゅん
びゅるる



うっっっ……ぐっ……



娘のお腹が父の精液で
パンパンに膨らんでしまっている



はあっ……
はあっ……



.....うん。

ひなた...どうだった？
ママが心配して
言ってることは本当だよ。



.....ママは
わるくないんだね...

娘に中出ししたら軽蔑されるところか
よくわからんがいい子になった



いい子だ！
ひなた！

じゃあママに
ごめんなさい
しなきゃだね

やべっ…
また勃起してきた…
ちんこが若い身体に
もっと射精しろって言ってる

パパのおちんちん
ペロペロできるか？



えっ

おちんちん
舐めるの？



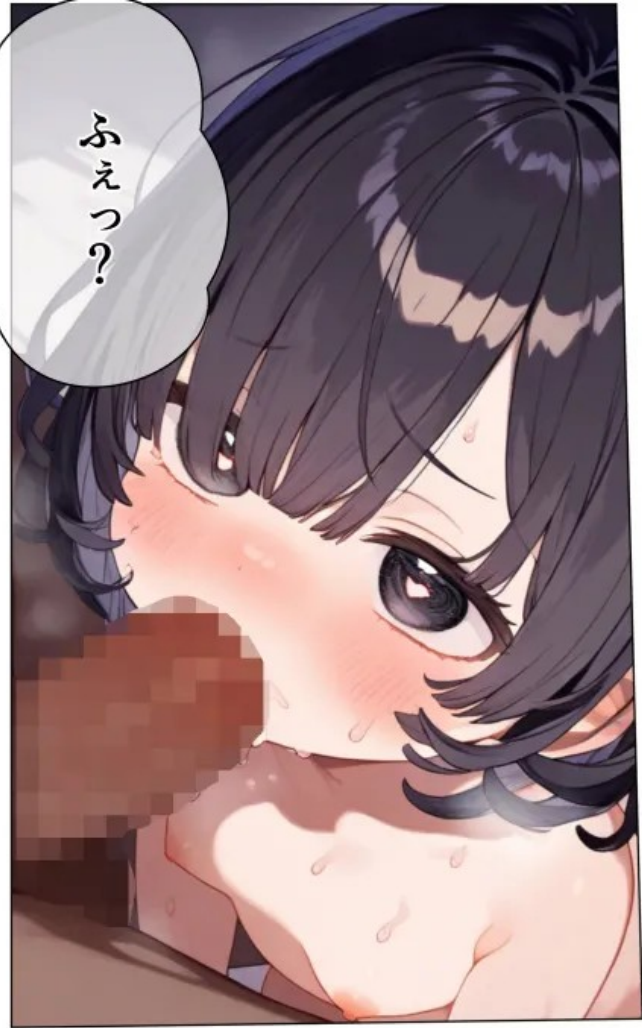
.....
うん



おちんちんのおかげで
ひなたはいい子になれたん
だから舐めてお礼しないと



.....
ぎゅ



ふえっ？



ほらっ！
もっと大きく口を開けて
奥まで啜えるんだ



いっ
いっ

んぐう

ひなた
こうだ！



んゝ



やばっ!
イキそつ...



おおゝ
ひなたのお口
すっごく気持ちいいぞ



口の中に出されて
困っている娘に

全部飲み込むんだ

ん〜

ゴ
ク
ー
ッ
♡





ゲホッ
ゲホッ



……んく……



ひなた頑張ったな！
えらいぞ



……ひなた
また勃起して
きちゃったから
また入れてもいいか？

うん
もう私いい子だから
いっぱいしていいよ！

パパッ
どぶね♡

じゃあ
お尻突き上げて

あひっ...パパあ...

さっきとは比べ物にならないほど
スムーズに挿入できた

んんっ...はっ！
んっ！ああ！

娘に腰を振りながら俺は考える

パパあ…

んんっ…
はっ!

これは娘を墮としたという感じなのだろうか？
それとも娘の教育をしたという感じだろうか？

はあっ…んっ！
もっとおー！

いや、これは娘と仲良くするための
行為だと俺は自分を納得させた。



はあっ



それにしても、娘は
すごくエッチな顔つきになっている


んう……



よっ


あうっ!

娘の身体はいまだに軽く
簡単に持ち上げることができた



娘は子宮の奥まで突いてあげると
女としての喜びを感じていた

おっおっおっ



ひなた
そろそろ出すぞ！

パッパあ〜！！



その後、そのまま娘は気絶するようになりについでしまった。



翌朝……



ちゃんと一人で
起きたのか！
えらいぞ！



ママ、
今までごめんなさい。
今日から学校にも
ちゃんといくね。



もうパパったら
また甘やかして




うんっ




え…



ほんと！



あなた…
ひなたが学校に行くって！



ああ、
よかったな

ねえパパ



昨日してくれたことは
秘密にしないとね♪



メ

あなた？
昨日の話って
どういうこと？

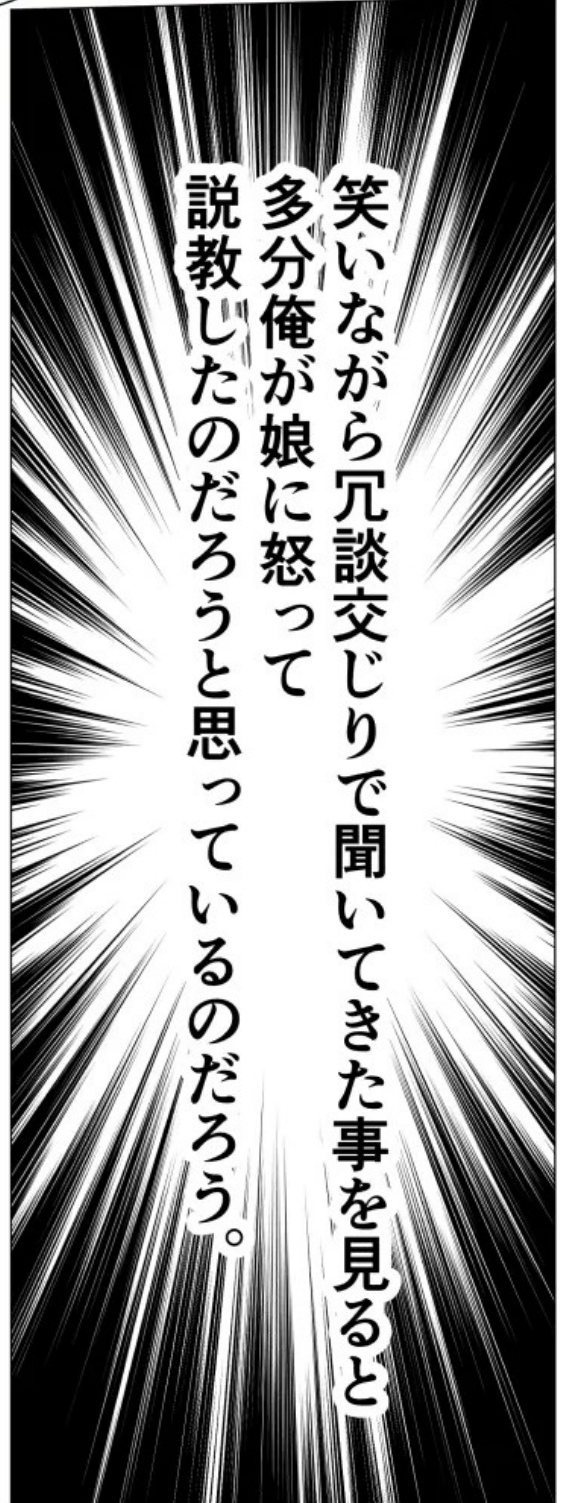


やべっ…


いや………
あれは教育だ




ママ、それは秘密なの



笑いながら冗談交じりで聞いてきた事を見ると
多分俺が娘に怒って
説教したのだろうと思っっているのだろう。



あらそうなの？
それじゃあママは
聞かないようにするわね




私はそろそろ
仕事に行ってくるわね




パパっ！
バレなくて良かったね♪


分かっててやってたのか……
我が娘ながら末恐ろしい……
悪女の才能があるな……



約束通りお母さんになれるまで教育してねっ♥



あと私、まだ生理来てないからお母さんになれないの



じゃあ私も約束通り学校行ってきまーすよ

女の顔をするようになった娘の成長を感じながら、俺は娘を見送った。

その夜、
お風呂に入っていると……

一日の家事の疲れが
取れてくなく

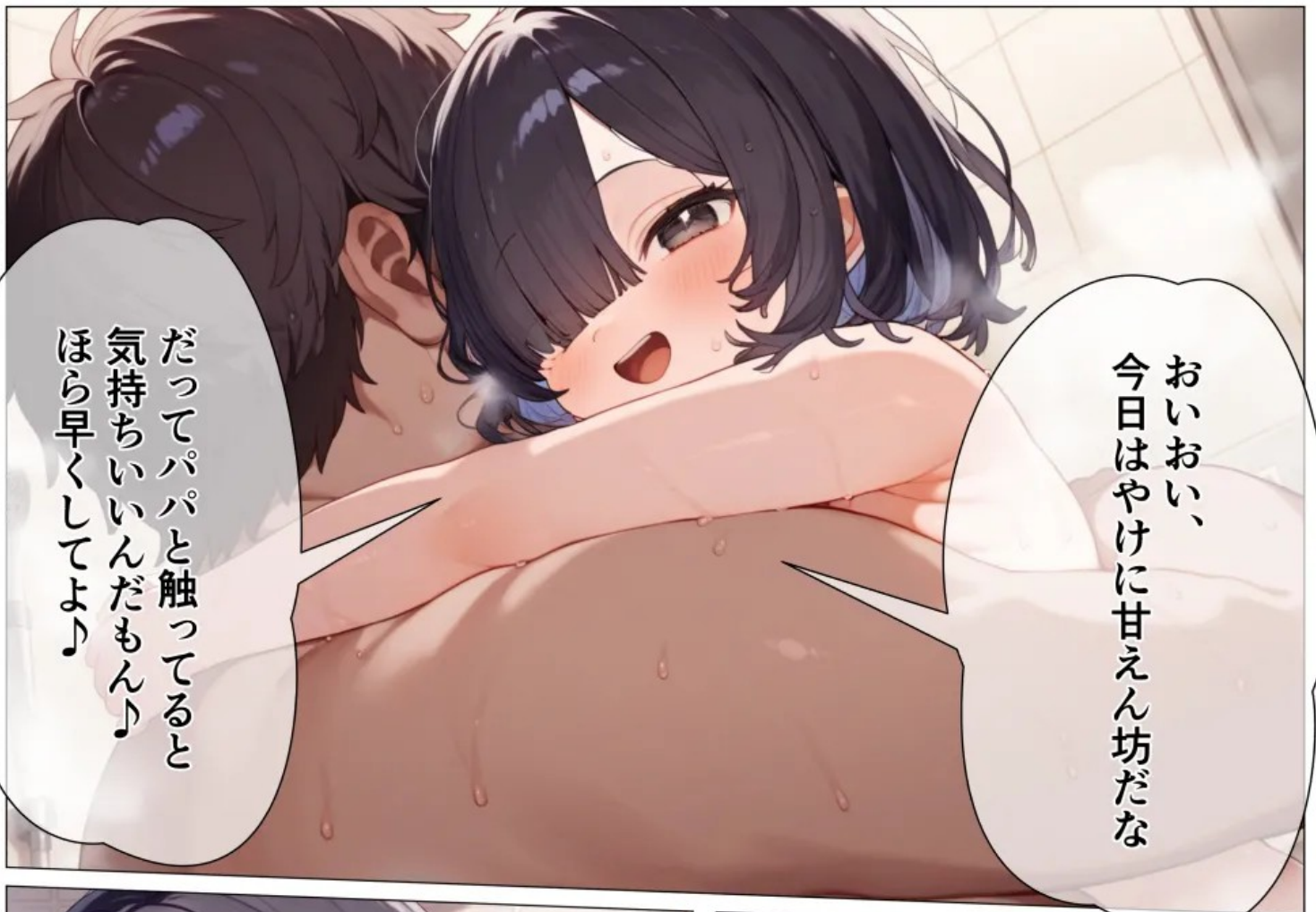
パパ〜!
一緒に私毛
入っていいい〜?

えっ……あ、ああ、
もちろんだ

娘とお風呂に入るのは
かなり久しぶりだ。
昔は一緒にお風呂に入っていたのだが
最近では全く入る機会がなかった

やった♪
パパとお風呂♪

パパあ〜！
身体洗って〜！



おいおい、
今日はやけに甘えん坊だな

だってパパと触っていると
気持ちいいんだもん♪
ほら早くしてよ♪



んっ……



でもその前に
頭洗おうなく

パパあ〜！
次はこっちよく洗ってえ〜

おいおい、
前は自分で
洗えるだろ？

えー？
せつかくだから
パパにして
もらったかったのに〜



ほら！
パパのおつきく
なってるよ




今度は私が
洗ってあげるねっ



おっぱいも
サービスしてあげるね



そのうち娘の乳首に鬼頭の先だけがめり込み
おっぱいに挿入する感覚で快感が押し寄せてきた。



あゝパパ精子
いっぱい出てる〜！
ドロドロだよ！

おっぱいに擦ったら
すぐ出たけど……
パパもしかしておっぱい好き？

パパ！
もつと気持ち良く
してあげるね！

私まだおっぱい
そんなに大きく
なってないから
ママにパパ
取られちゃうかも……

もつと私の身体に
依存させないと……

あーっ

あーっ





気持ちいいよ……
ひなた……

んっ……



パパ
入っちゃうよお



入っちゃうよお

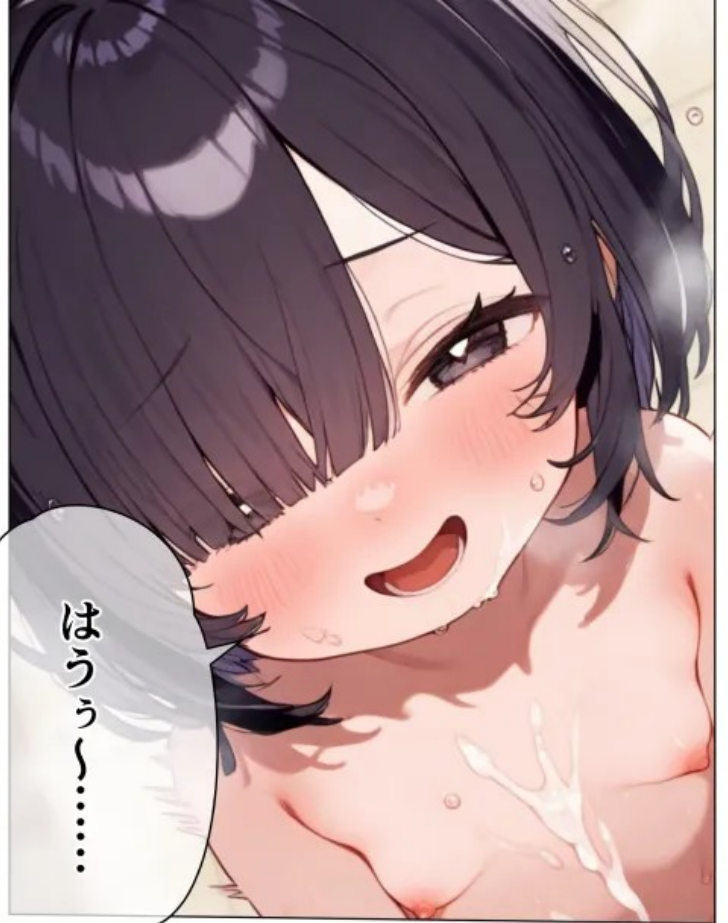
あっ

入ったあゝ

ヌグッ

んっ







あぁっ!

フヒヒムス♡



パパあ...

私もう...



ーニシキヤクヤク.....

俺も.....
出すぞ!





ソソソソ

ウソウソ

おっぱい



パパあ...
すごい気持ち
良かったよう.....

どろろお...



なあにパパ？



なあ…ひなた…
実はちよっと
お願いがあるんだが…



アナルでして
みてもいいか？



いやいやいや
いやいや!!
無理無理無理!!

絶対無理だから!!



そうか……残念だ……

だったら!

あれ?
パパもお尻でするの
初めてかな……



……えっと
……でも……

ちよつとだけなら……



い、痛くしないでよ……

……ちよ、
ちよつとだけだかんね!



本当か!?



ああもちろんだ！
ありがとう！！



やった♪
娘の両穴処女ゲット♪
父親としてこれ以上
幸せなことはないな



どき
どき

大丈夫！
女の子のアナルは
ちゃんと入るように
できてるから！

ズ
ッ

しゃ
ぶ

しゃ
ぶ

やだあ！





じゃあもつと
よくしてやるから……



……っはあ……!

♡♡♡



な!

おっぱいおっぱい
ニ……ニ……
ツイッ……てるっー

♡♡♡
♡♡♡
♡♡♡

ぐいっ



どうだ？
痛くなく
なってきたか？

んんうう……！



娘の顔が歪んでいるが俺は止まらない

……っはあ……！



やっ……！
パア……！

痛っ……！！




おっぱい
お尻
おまんこ


うんち...♡




もうパパ出し過ぎッ



ひなたのお尻…
良すぎて……
すまない……



もうっ！




……でも……
お尻でセックス……




気持ちよかった……



だろ？



ひなたのアナル
すぐく気持ちよかったぞ！



お尻に出したら
赤ちゃん
できないじゃん……

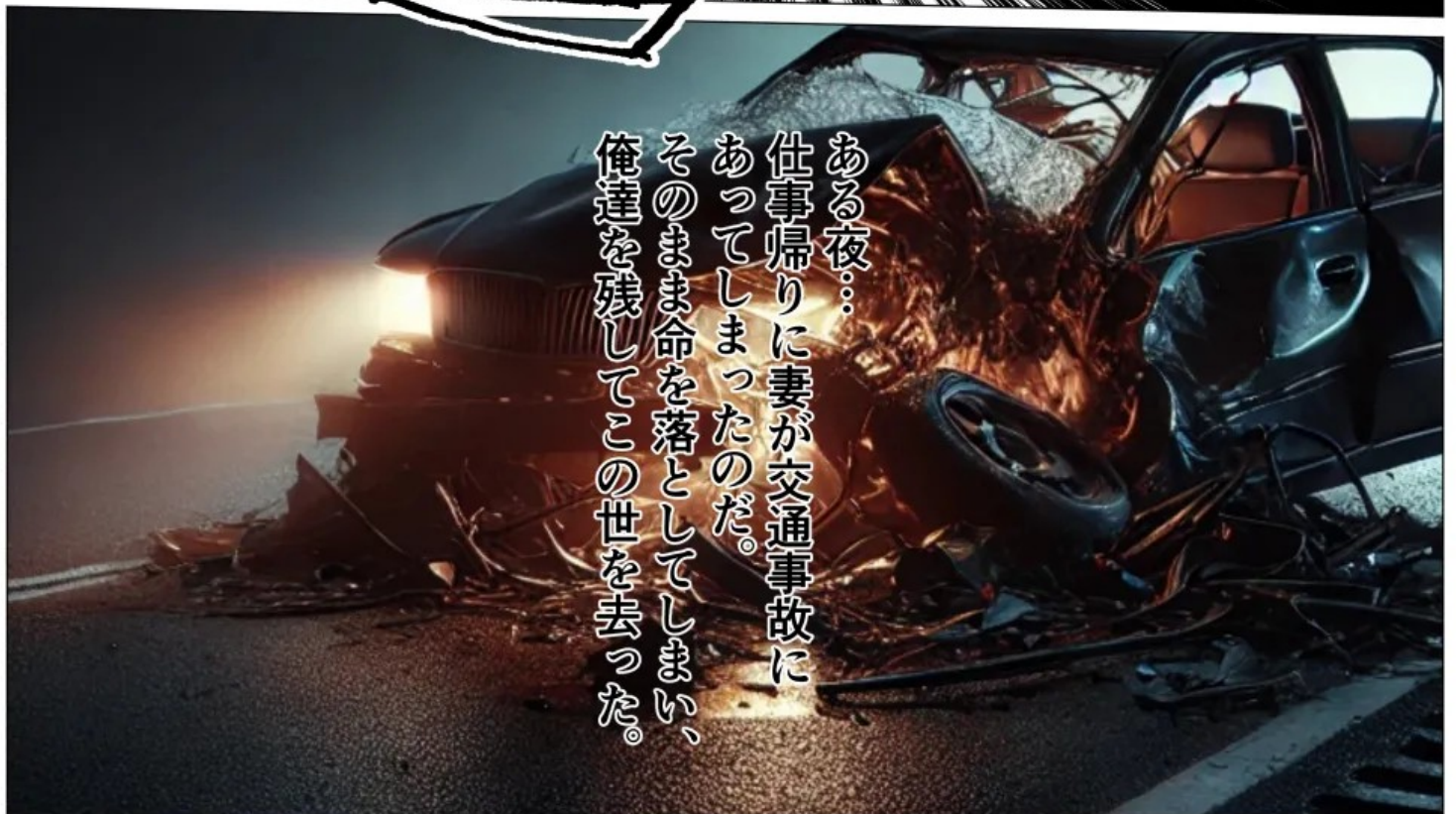
もう……
パパったら……




しかし、
そんな幸せな日々は
長く続かなかった……



こうして父と娘の
爛れた関係が続いていった。




ある夜……
仕事帰りに妻が交通事故に
あってしまったのだ。
そのまま命を落としてしまい、
俺達を残してこの世を去った。



娘はその日以来涙を流すことはなくなり、
しっかりとした性格になって家事なども
手伝ってくれるようになった。


それから真面目に勉学に励み




妻の保険金もあったので
生活にも不自由せず、




無事、大学に入り



無事、就職することができ、
社会人になることができた。



あの日以来、
俺たちはセックスすることなく
普通の父娘として暮らしていた。



パパッ！
私が働くようになったことだし、
そろそろ私をおかあさんにしてよ

だが、娘の就職祝いをしていた時



だから！
孕ませてって
言ってるの！



はい？



私が稼がなくなっちゃって思っ
て頑張って勉強したんだから

ママが亡くなってから
お金稼ぐ人が
いなくなっちゃったから、



たははは……



パパはどうせ
働かないだろうし



それもこれも全部
パパにおかあさんに
してもらおう為
だったんだから！




ほらっ！
パパッ！

大きなおっぱい
好きでしょ!?



孕ませてください！



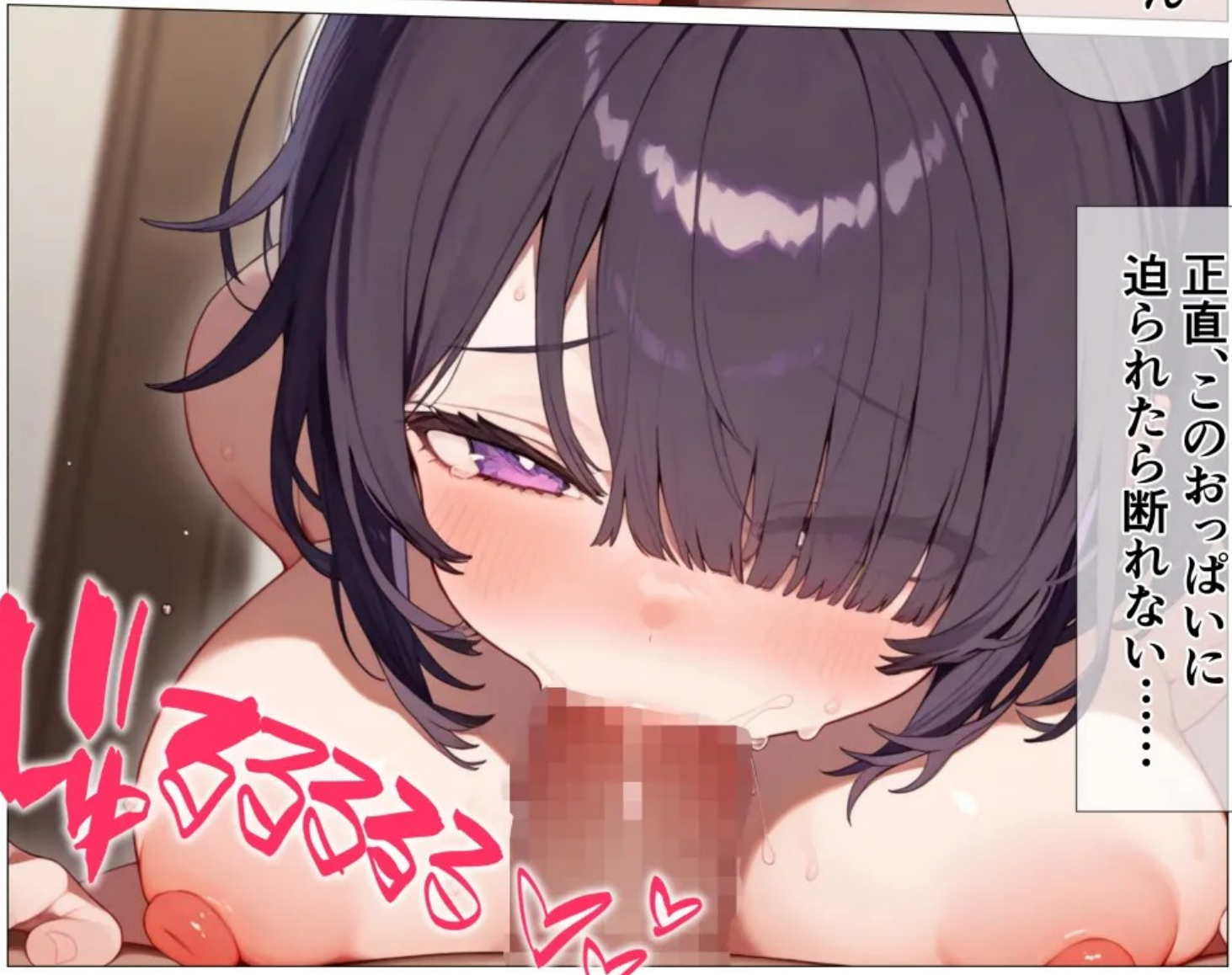
久しぶりに見た娘の身体は
いろいろなところが成長していた。

ずっと
我慢してたんだからー！




おちんちん
おつきくなってる！
パパも我慢してたんだね♡

パパのおちんちん
久しぶり〜♡



正直、このおっぱいに
迫られたら断れない……

いっしょ♡♡♡




パパッ!
こっちはどぶっ?

うわっ…なんだこれ…
めちやくちや柔らかい…!!



ほっっー!

気持ちいっつとっよ
パパッ!



ああっ……
それやばいぞ!

今度は乳首に
ちんちん突っ込んで

私も気持ちよくしてよ

わかった…
行くぞ…ッ!

オシロイ



あんなに気持ちいい



あんっ…パパッ！



ひなたの乳首、
気持ちいい！
もう乳首に出すぞ！

あんなに…
パパッ…

ヒキ
ユ
ル
ル
〜
ッ

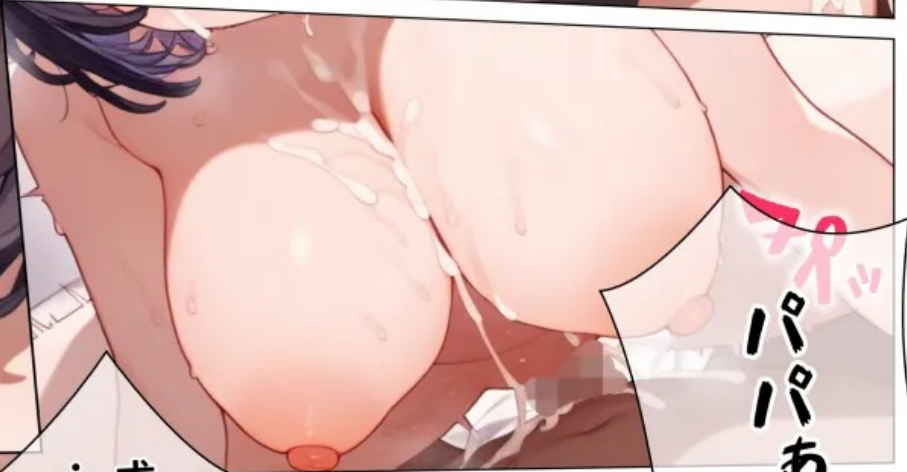
パパっ!
私のおっぱいの中です
たくさん精子出っぺ



あつ...

んっ...!
あああっ...!

あつ...
パパあ...!



ひなたっ!!
俺の子を孕めっ!!

パパあ……
ああっ……!



パパあ……
凄いたくさん出たね……

これでパパの子
孕めるかな？

ト
ロ
オ







そこには
お腹の大きくなった
娘の姿があった。



それから数か月後……



パパっ！
行ってきますっ！



そろそろ私、
仕事に行かなきゃ♪

主夫たるもの
主人の帰りを待つのも仕事のうちだ。

お帰りひなた!

ご飯にする?
お風呂にする?
それとも...

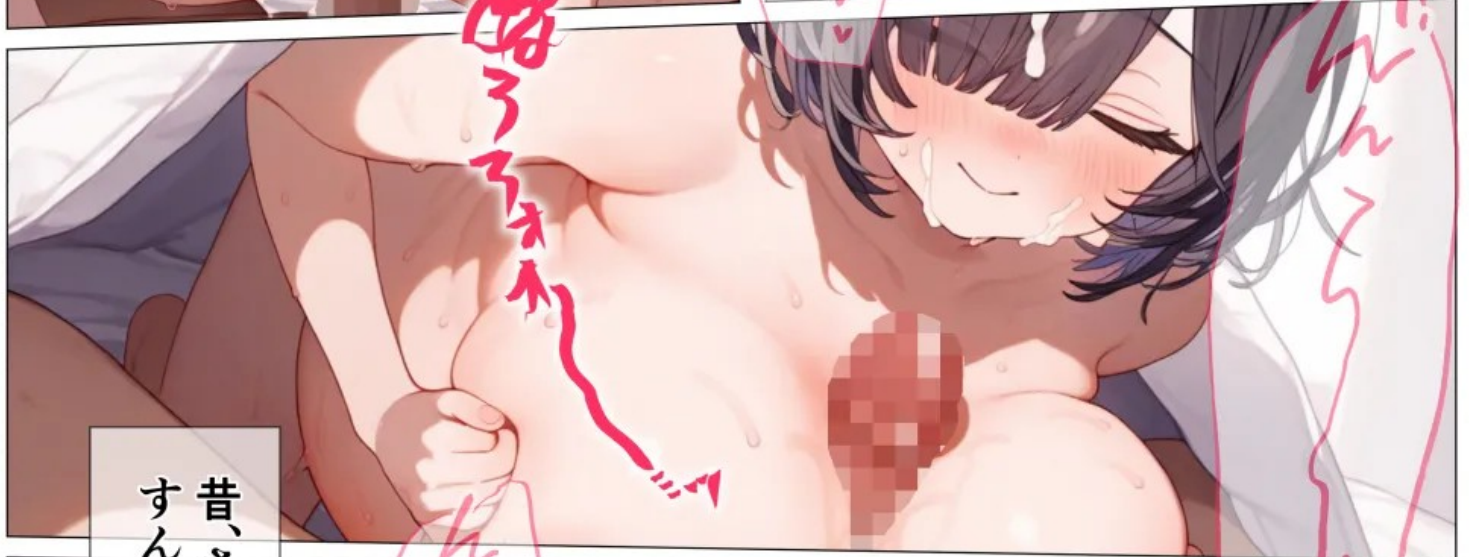
パパ?

もちろん

パパだよっ!



そうやって事が始まってしまおうが、
赤ちゃんに影響が無いように
アナルセックスだ。



昔、さんざんアナルでしていたので、
すんなり入れることができました。





いつまでも俺は娘に甘く、
いつまでも俺は娘に教育をし続ける。

少し歪んだ愛情かもしれないが、
俺たちは幸せに暮らしていた。





































